

# 1. 川崎港の生きもの調査

海にはいろいろな生きものがすんでいます。泳いでいる魚は釣ってみたり網を入れて獲ってみないとわかりませんが、海底の砂の中や岸壁のコンクリートにも注意してみると生きものが付いていて、いろいろな生きものがみつかります。

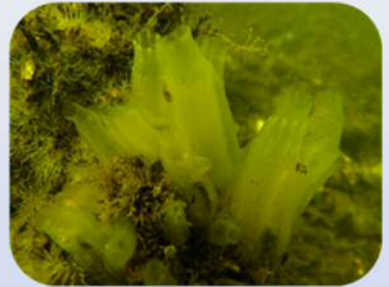
川崎港の公園にある海辺でダイバーが潜って調べてみると、100種類以上の生きものが見つかりました。見つかった生きものは、クラゲやイソギンチャクの仲間が7種類、巻き貝や二枚貝など貝の仲間が27種類、エビやカニの仲間が8種類、ヒトデやウニの仲間が10種類、魚が43種類などでした。



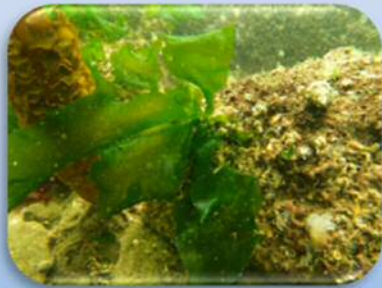
ミルの仲間



トゲアメフラシ



ユウレイボヤ



アオサの仲間



コケムシの仲間

川崎港にもたくさんの種類の生きものがあるんだね！



ロップ君  
(水の大切さを伝える妖精)